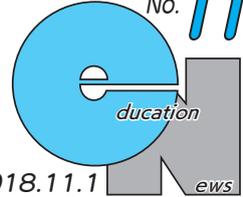


# 市教委だより

Kawagoe City Board of Education News

川越市教育委員会

No. 115



2018.11.1

ews



## 校種間連携教育の推進 福原小・中学校 家庭科協働授業

- ◆連携教育から一貫教育へ…………… 2
- ◆教育フェスタKAWAGOE /  
市立博物館第45回企画展「川越とサツマイモ」 … 3
- ◆進学、就学を応援します！／変わる大学入試…… 4
- ◆知っ得！文化財…………… 5
- ◆教育相談Q&A /給食で使用する自慢の川越産！！ … 6
- ◆子どもが参加できる各種講座／いじめ撲滅強調月間… 7
- ◆子どもサポート委員会！…………… 8

9月12日から21日にかけて行われた、福原小・中学校の家庭科協働授業の様子です。ミシンの使い方の学習を始めたばかりの小学5年生を、中学2年生がサポート。

川越市教育委員会では校種間連携教育を推進しています。2ページに関連記事を掲載しています。ぜひご覧ください。

## フ ォ ト ニ ュ ー ス



### 市立川越高等学校 女子バスケットボール部インターハイ出場

6月に行われた埼玉県予選において、市立川越高等学校女子バスケットボール部が42年ぶりに優勝し、8月に愛知県で開催されたインターハイ女子バスケットボール競技大会に35年ぶりに出場しました。

8月2日に行われた1回戦で、就実高校(岡山)に75対63で勝利し、見事初戦を突破しました。翌日の2回戦で惜しくも敗退しましたが、粘り強く最後まであきらめないプレーで会場を沸かせました。

\*写真は1回戦の就実高校戦の様子。



前列左から、須貝選手、佐竹選手、後藤選手

### 市立中学校生徒が世界大会に挑戦！～野球、モトクロス、近代三種で～

7月17日、日本代表として世界で活躍する市立中学校生徒3人が市長を表敬訪問し、決意表明を行いました。須貝将希選手(南古谷中3年)は、硬式野球ジュニア・オールジャパンに選ばれ、8月23日から30日のアメリカ遠征に参加しました。佐竹涼汰選手(南古谷中2年)は、8月26日に開かれたジュニアワールドチャンピオンシップオーストラリア大会にモトクロス日本代表として出場しました。後藤舞桜選手(砂中2年)は7月25日からドイツ・ヴァイデンで開かれた近代三種ヨーロッパオープンチャンピオンシップに日本代表として出場しました。



# 連携教育から一貫教育へ

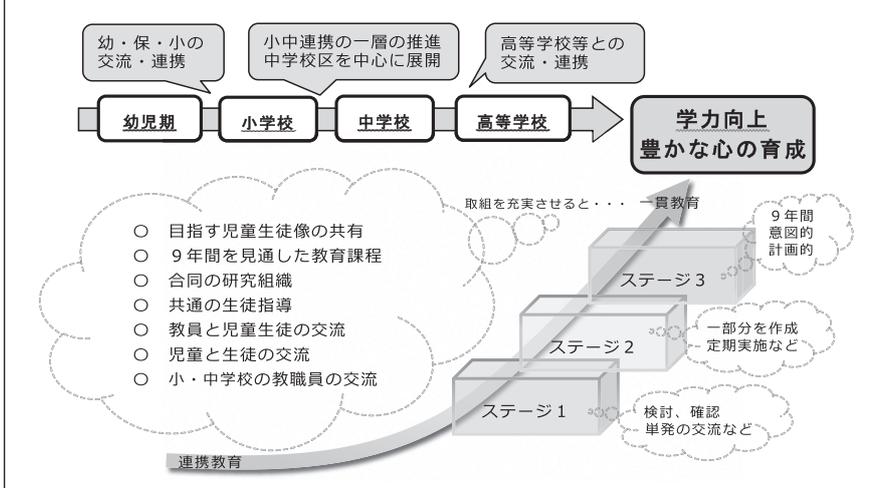
川越市教育委員会では、平成22年度から、校種間連携教育に取り組んできました。小学校と中学校の連携を進めるため、川越市内の小・中学校を8つのグループに分け、それぞれのグループにおいて委嘱研究を行っています。それぞれの地域や特性を生かし、小・中学校間での教職員や児童生徒の交流、中学校の部活動や授業の体験などを行うことにより、\*中一ギャップの解消に一定の成果を上げてきました。

現在は、校種間連携教育を更に進め、平成29年度から小中一貫教育に向けた取組を行っています。小中一貫教育では義務教育九年間を見通した教育課程の編成、目指す児童生徒像の共有、小・中学校の教職員の交流などを行うことで、より一層の児童生徒の学力向上や豊かな心の育成を目指します。



【武蔵野小・大東中合同あいさつ運動】

## 校種間連携教育の更なる推進 ～連携教育から一貫教育へ～ <イメージ図>



今年度は、①9年間を見通した教育課程の研究、②小・中学校合同の研究組織や協働授業に向けた取組を重点的に進めています。

\*中一ギャップ：中学校に入学し、学習や生活の変化になじめず、不登校やいじめ等が急増する現象。

## 各学校における取組の例

### 9年間を見通した指導内容

領域	1年・2年(生活科)	3年	4年
エネルギー	身近な自然の利用 身近にある物 ↓ 遊び道具作り	風やゴムのはたらき ・風のはたらき ・ゴムのはたらき	
		光のせいしつ ・光の反射・光集め ・光の当て方と明るさや暖か	
		磁石の性質 ・磁石に引きつけられる物 ・磁石の極	
		電気の通り道 ・電気を通すつなぎ方 ・電気を通す物	

○9年間を見通した教育課程の連携  
9年間の単元一覧表を作成し、小・中の単元毎の系統性を意識した授業を行う。  
(上戸小学校・鯨井中学校/理科の例)

○目指す児童生徒像の共有  
霞ヶ関中学校の「授業の受け方8か条」を受け、連携校でも学習のきまりを作成。  
(霞ヶ関小・霞ヶ関南小・霞ヶ関中学校)

#### 【授業の受け方8か条】

1. あいさつをしっかりとしよう
2. 発表のしかたを徹底しよう
3. 指名されたら必ず返事をしよう
4. 机の上を整理しよう
5. ノートを見やすく書こう
6. 授業の準備をし、忘れ物をしないようにしましょう
7. 姿勢を正して話を聴こう
8. 協力して学ぼう

#### 霞ヶ関小学校 学習の8つの約束

1. あいさつをきちんとしましょう。
2. 発表をするときは、みんなに聞こえるように話しましょう。
3. 呼ばれたら、「はい」と元気よく返事をしましょう。
4. 机、ロッカーの中を整理整頓をしましょう。
5. ノートは、ていねいに書きましょう。
6. 授業が終わったら、次の学習の準備をしましょう。
7. 話をしている人を見て、静かに話を聞きましょう。
8. みんなと協力して学習をしましょう。

#### ○合同の研究組織

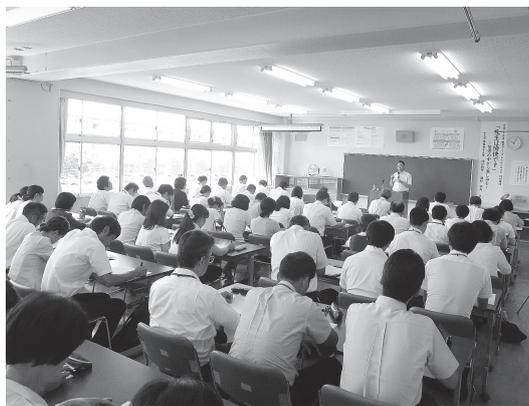
授業研究において、小・中合同の研究協議を行い、小・中のそれぞれの視点で授業の検証を行う。(福原小・福原中学校)



川越市マスコットキャラクター  
ときも

川越市では、教育の充実のために、教職員の資質・能力の向上を目指して、学校や教職員等の優れた実践や研究の成果を広く発信する場、一人ひとりの教職員が主体的に学ぶ場として、「教育フェスタKAWAGOE」を平成27年度から開催しています。

今年度は、8月10日、市立教育センターで、第4回教育フェスタKAWAGOEが開催されました。午前は講演会、午後は「インタラクティブ(双方向)」をテーマに、26講座が設けられ約500人の教職員が参加しました。



教職人生に楽しみを見出すコツや今後の学校教育等について大学の先生にご講演いただきました



発表者と参加者の双方向の学び

昨年度に引き続き、今年度も、午前に講演会、午後に発表と、内容の濃い研修会となりました。午前の講演では、教職人生に楽しみを見出すコツや今後の学校教育等についての講演がありました。午後の発表は、市内教職員の優れた実践や研究の成果を広く発信する場、発表から自身の実践を振り返り、質問したり意見を交換したりする場とし、双方向の参加型とすることで、主体的に学び合い、高め合うことができました。

10月13日(土)～11月25日(日)

江戸時代、川越は政治や経済など様々な面で江戸とのつながりが強くありましたが、救荒作物として普及したサツマイモにおいても深い関わりがありました。

サツマイモは、江戸時代の中頃になって栽培技術が確立し、関東でサツマイモが栽培されるようになりました。川越地方は、関東ローム層の適度にやせた土壌でサツマイモの栽培に最適であり、重量のあるサツマイモは、新河岸川舟運の発達により江戸に運ばれました。このサツマイモは「川越本場」や「川越いも」などと呼ばれ、名声を博しました。

今回の企画展では、江戸時代から現在に至る川越とサツマイモとの関わりについて、歴史・民俗資料や絵画資料、また当館で所蔵するサツマイモ資料館(平成20年閉館)からの移管資料を中心にご紹介します。

下の資料は、明治10年(1877)に刷られた錦絵で、作者は四代目歌川国政です。※1「十三里」、※2「〇やき」と書かれた看板を出した焼いも屋の前で、子どもたちが今の鬼遊びの一種である「こころこころ」をして無邪気に遊んでいるほほえましい図柄です。庶民に身

近な焼いも屋と子どもたちの日常の一コマが鮮やかに描かれています。

本展示が、江戸時代から今日に至るまでの長きにわたる川越とサツマイモとの関係に思いをはせる機会となれば幸いです。

- ※1 栗(九里)より(四里)うまい十三里といわれ、サツマイモのことをさします。川越地方産のものであったかもしれせん。
- ※2 サツマイモの輪切りではなく、一本まるごとを使ったものことです。



子供あそび兒をとる兒をとる 川越市立博物館蔵

市立博物館 TEL 222-5669



# 進学、就学を応援します！

問い合わせ…教育総務課総務担当 TEL 224-6074

## ■育英資金 ～借り入れ申し込み案内～

来年4月から、高等学校・中等教育学校(後期課程に限る)・高等専門学校・短期大学・大学・専修学校に進学する方または在学中の方で、経済的に学資金などの支出が困難な方に、無利子で資金をお貸しします。

### 申請することができる方(次の要件をすべて満たす方)

- ①市内に引き続き6か月以上在住している
- ②経済的理由で、学資金や入学準備金の支出が困難である
- ③心身健全で、かつ学業成績が良好である
- ④学校長の推薦を受けられる

償還期間…貸付期間の2倍(償還開始は卒業6か月後から)

提出書類…①学資金・入学準備金借入申請書 ②校長の推薦書 ③成績証明書 ④健康診断書

⑤住民票の写し(世帯全員のもの) ⑥合格通知書の写し ⑦保護者の平成30年度課税証明書

\*①②の用紙は、教育総務課・市立中学校に用意してあります。市ホームページからダウンロードもできます。  
(ホームページ=<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>)

\*⑥は、合格決定後、速やかに提出してください。

申し込み…平成31年1月4日(金)～31日(木)〈厳守〉に教育総務課(市役所東庁舎2階)へ直接持参してください。

\*貸付決定にあたっては、審査があります。申請された方全員に貸し付けが決定されるとは限りません。

区分	貸付金額		
学資金(月額)	高等学校	国公立	13,000円
	中等教育学校(後期課程に限る)・専修学校	私立	20,000円
	高等専門学校		16,000円
	大学(短期大学を含む)		30,000円
入学準備金	高等学校	国公立	150,000円
	中等教育学校(後期課程に限る)・専修学校	私立	280,000円
	高等専門学校		160,000円
	大学(短期大学を含む)		360,000円

## 変わる大学入試 ～2020年度からセンター試験に代わる試験を実施～

現在、グローバル化の進展やAI(人工知能)技術をはじめとする技術革新などに伴い、産業構造や社会構造が急速、かつ大きく変化しています。このような状況のなかで、「知識・技能」「判断力・思考力・表現力」を持ち、かつ、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ姿勢が重要であるとされてきています。

大学入試においても、これまで以上に多面的・総合的な評価を重視する方向性が示され、「思考力・判断力・表現力」をより重視した「大学入学共通テスト」が導入されます。

### 【いつから】

今の高校1年生が大学受験に臨む平成32年度(2020年度)から、大学入試センター試験に代わる新たな共通試験「大学入学共通テスト」が始まること文部科学省から公表されています。

### 【何が・どのように】

「大学入学共通テスト」では、国語と数学の一部で記述式を導入すること、英語4技能「読む」「聞く」「話す」「書く」を測るために、民間の資格・検定試験を利用することなどが検討されています。

\*「大学入学共通テスト」の詳細はまだ検討中です。平成31年度(2019年度)初頭を目途に実施大綱のほか、適切な時期に順次公表される予定ですので、今後の動向を見守っていく必要があります。

# 知っ得 文化財

知って ちよつと 得意になれる!

第40回

このコーナーでは、子どもたちにわがまち川越のことを知ってほしいとの思いから、川越の文化財をわかりやすく紹介します。

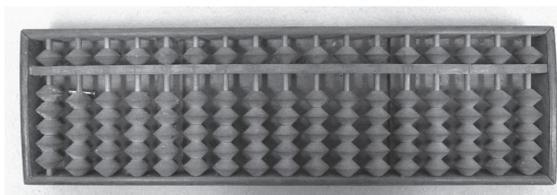
## 「身近な文化財」

「文化財」というと、国や県・市が歴史的・文化的に価値のあるものを「指定」した「指定文化財」をさすものと思われていることでしょうか。平成30年6月、文化財保護法が改正され、これまでの「指定文化財」だけでなく、未指定の文化財にも目を向けていこうという内容が加わりました。

私たちの生活の中には日本人の歴史・文化に根差した「有形」・「無形」のものがたくさんあります。しかし、その多くは時代とともに失われていき、今後その傾向は更に進むものと予想されます。

みなさんは計算をするときに、何を使いますか。暗算でできる程度ならよいですが、10桁どうしの掛け算だったら。どうしましょう。

先人たちはさまざまな計算道具を発明し、使ってきました。算盤は15世紀初頭には中国から伝えられていたとされ、江戸時代には広く使用されていました。明治になると、フランスから「計算尺」が持ち込まれ、逸見治郎によって国産化されて普及しました。ほぼ同時期に矢頭良一は森鷗外が所有していた「機械式計算機」を模して、「自動算盤」を発明し、複雑な計算が簡単にできるようになりました。



▲算盤は電卓が普及するまでの代表的な計算道具機



▲「自動算盤」の普及版「タイガー式計算機」



▲1964年、約10万円で発売された電卓

時代は進み、1960年代には重さが20kgを超える大型の計算機にはじまり、1970年代前半には1kg程度の小型の「電卓」になり、1980年代にはカードサイズの電卓も販売されました。現在では多くの方が携帯電話やスマートフォンに組み込まれた電卓アプリを使うことでしょうか。あるいはスマホに話しかければ答えてくれるかもしれません。

道具は、使う人にとって便利で簡単な方がよいに決まっています。現在、計算尺や自動算盤を使える人はさほど多くありませんが、より早く、容易に計算できるよう研究・開発した人々や完成した製品は、指定文化財ではないものの、いずれ私たちの暮らしを語るうえで、歴史的・文化的に価値あるものとすることができます。これは計算道具に限らず、さまざまな道具も同じです。技術が進歩していくなかで、失われていく技術や道具があります。これらの記憶も私たちにとっての貴重な文化財であり、後世に伝えていくべき財産なのです。

★画像の資料はすべて川越市立博物館蔵

# 教育相談Q&A

## ◆スマートフォンへの依存が見られる中学生

【Q】 中学1年生の娘を持つ母親です。娘の中学校入学を機にスマートフォンを買い与えましたが、食事中も画面を見て離しません。マナーの問題だけでなく、娘の生活が乱されていくようで心配です。親としてどのように接し、注意したら良いでしょうか？

【A】 相談者さんのご家庭のように中学校入学を機にスマートフォンを買い与えたり、親が使用しなくなった物を子どもに使わせたりするケースが増えています。スマートフォン所持の年齢は年々下がっており、近年では小学校3・4年が対策の水際だとも言われています。

スマートフォンから繋がるインターネットの世界は、子どもたちにとって大変魅力的なサービスに溢れています。動画やゲーム、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)での結びつきが学校の話題となるようにもなりました。

しかし、スマートフォンは常に手元に置くことができ、時も場所も選ばず使えるところに問題発生の可能性を含んでいます。相談者さんがお悩みのように本来の家庭生活が乱され「学校を遅刻・欠席する」「ひきこもる」「家族に暴力を振るう」といった事態も起きていま

す。本来の生活や体調を崩してまでスマートフォンの使用にのめり込んでしまう事態について、次のように向き合ってみてはいかがでしょうか。

### ① 適正な使用ができる環境を整える

スマートフォンのアプリでは、オンラインゲームやSNSなどのサービスが、大人だけではなく精神的な発達が未熟な子どもたちにも開かれています。大人でも自分を律することができずに病的な依存症に陥るものを、子どもたちが自分で律することは困難です。そのため就寝時には親が端末を預かって管理したり、フィルタリングサービスを利用して接続先を制限したりするなど、適正な使用ができる環境を整えることが大切です。

### ② 家族でルールを話し合い、みんなで実行する

インターネットの光と闇の部分や踏まえないがら子どもと向き合い、使用する時間や置く場所について家族でルールを考えましょう。その際「なぜルールの設定が必要か」についても子どもの発達段階に応じて話し合いました。このようにして、親の目の届く範囲でインターネットを使用させることで、子どもたちが犯罪に巻き込まれないようにしましょう。ルールを決めたら、子どもの自主性を尊重しながら親もルールを守り、範を示すことが大切です。大人である私たちも子どもと一緒に実践しましょう。

### 教育センター分室(リベール)

面接相談(予約制) TEL 234-8333  
電話相談 TEL 234-8335

## 給食で使用する自慢の川越産!!

～川越産野菜の紹介～

今回紹介するのは

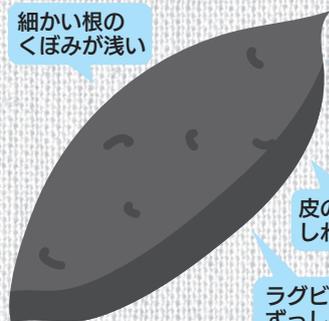
# さつま芋



川越市マスコットキャラクター  
ときも

## おいしい さつま芋 を見分けるポイント

細かい根のくぼみが浅い



蜜が出て黒く固まっている

皮の色があざやかでしわがない

ラグビーボールの形でずっしり重い

さつま芋は、安土桃山時代に中国から日本の沖縄や九州へ伝えられました。その後、江戸時代に入り、徳川8代将軍吉宗の代になると日本各地に広まっていきました。明治31年には、埼玉県で「紅赤」という従来品よりはるかに甘くておいしい品種が発見されました。川越は「紅赤」をいち早く取り入れ「芋の町」となりました。しかし現在は、「紅あずま」など栽培がしやすく甘みも強い新品種に押され、栽培面積は減少しています。

今年は、「紅赤」発見120周年です。これを記念し、学校給食では11月に「紅赤」を使用します。栽培されるさつま芋品種の中で国内最古の「紅赤」を大切にしていきたいですね。

川越産さつま芋は10～11月頃に採れ、収穫から2～3カ月後くらいが一番おいしくなります。暖かい所で栽培されるものなので、冷蔵庫に入れておくこと低温障害を起こし、傷みも早くなります。保管する時は新聞紙などに包んで冷暗所においておきます。適温は10～15℃で、18℃を超えると発芽し始めてしまいます。適温であれば数カ月も保存が可能です。

## 11～1月に子どもが参加できる各種講座

講座名	日時・申し込み等	中学生	問い合わせ
アニメ映画会	11月10日、12月9日、1月12日 各日13時30分～	○	
子ども映画会	11月18日、12月15日、1月20日 各日13時30分～	○	中央図書館 TEL222-0559 FAX224-7822
にちょうおはなし会	毎週日曜日(12月30日は除く) 14時30分～		
あきのスペシャルおはなし会	11月10日 ①11時～ ②14時30分～		
ふゆのおはなし会	12月20日 15時～		
どようおはなし会	毎週土曜日(12月29日は除く) 14時30分～		西図書館 TEL237-5660 FAX237-5661
クリスマスおはなし会	12月19日 ①11時～ ②15時30分～		
初笑いおはなし会	1月5日 10時30分～		
にちょうおはようおはなし会	毎週日曜日(12月30日は除く) 11時～		川越駅東口図書館 TEL228-7712 FAX228-7713
あきのとっておきおはなし会	11月4日 11時～		
クリスマスおはなし会	12月21日 15時30分～		
どようおはなし会	毎週土曜日(12月29日は除く) 15時～		
長いおはなし一つのおはなし会	11月11日 15時～		高階図書館 TEL238-7550 FAX238-7551
クリスマスおはなし会	12月20日 15時～		
はつわらいおはなし会	1月13日 15時～		
花で遊ぼうーいけばな体験ー	11月17日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 申し込み=11月1日、9時から電話またはファクス(定員各回20人)		
お正月飾りを作ろう	12月8日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 申し込み=11月15日、9時から電話またはファクス(定員各回20人)		博物館 TEL222-5399 FAX222-5396
まゆ玉飾りを作ろう	1月12日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 申し込み=12月11日、9時から電話またはファクス(定員各回16人)		
はにわ型クッキーを作ろう	2月2日 13時30分～15時30分 会場=中央公民館 申し込み=1月16日、9時から電話またはファクス(定員10組)		
見て触れて、楽しく学び リサイクル体験ツアー	12月26日 8時30分～12時30分 会場=環境プラザ「つばさ館」(集合:大東公民館) 申し込み=12月3日、10時から参加費(100円)を添えて直接来館、電話またはファクス(親子参加:先着10組)		大東公民館 TEL243-0022 FAX240-1754
おもしろ実験室「飛行機を作ろう」	11月17日 9時30分～11時 参加費=200円 申し込み=10月25日、9時から電話またはファクス(先着20人)		
季節の遊び ークリスマスリースをつくろうー	12月1日 10時～12時 申し込み=11月5日、10時から電話、ファクスまたは直接来館(定員30人)	○	大東南公民館 TEL242-0498 FAX240-1755
冬休み子ども映画会	12月27・28日各日 10時～11時30分	○	
石と森の夢工房	1月26日 10時～11時30分 申し込み=12月12日、10時から電話、ファクスまたは直接来館(定員30人)	○	
土曜子ども映画会	12月15日 10時～11時		高階南公民館 TEL245-3581 FAX240-1752
みんなの学校給食 ーパネル展示・レシピ配布ー	1月24日～30日(土・日曜日を除く) 8時30分～17時15分 会場=川越市役所本庁舎1階ロビー	○	学校給食課 TEL223-6035 FAX223-0935
川越市人材発掘公開オーディション	1月20日 10時～会場=川越市やまぶき会館	○	川越市やまぶき会館 TEL222-4678 FAX223-0313
川越市生涯スポーツフェスティバル	11月3日 会場=川越運動公園9時30分～ふれあいコーナー、12時～体力測定コーナー、14時40分～閉会式・抽選会 ※ウォーキングコーナー・綱引きコーナーの事前申し込みは終了しました。当日参加はできません。	○	スポーツ振興課 TEL224-6094 FAX224-8712
ジュニアスキー教室	1月25日(夜発)～27日 会場=スノーパルオグナほたかスキー場(群馬県) 申し込み=12月20日必着でハガキ(定員40人)	○	
わくわくフェスタワークショップ	11月3日 9時30分～16時30分	○	
ジュニアアートスクエア	①11月24日 10時～12時、②12月22日 10時～12時、 ③1月19日 10時～12時、④2月23日 10時～12時 申し込み=①10月16日～11月6日、②11月15日～12月5日、③12月15日～1月8日、④1月16日～2月5日に電話またはファクス(各回抽選20人) ※②12月22日は小学生以上が対象です。 ※①11月24日、③1月19日、④2月23日は、未就学児の場合、保護者同伴での参加とさせていただきます。		美術館 TEL228-8080 FAX228-7870

\* 日時・申し込み方法等は、変更になる場合があります。詳細につきましては、お手数ですが各施設へお尋ねください。  
 \* □の講座は、事前に申し込みが必要です(他は当日直接参加)。また、特に記載がない場合、会場は問い合わせ先の施設です。  
 \* 「中学生」の欄に○がついている講座は、中学生にもお勧めの講座です。

### 11月は「いじめ撲滅強調月間」

#### 電話相談窓口

- 県の電話相談窓口(24時間365日対応)  
子ども専用(18歳以下) **0120-86-3192**  
保護者専用 **048-556-0874**  
Eメール相談 [soudan@spec.ed.jp](mailto:soudan@spec.ed.jp)  
いじめメール相談フォーム  
(右のコードから入れます⇒)



#### ● 川越市いじめ相談直通電話

- 049-236-1818**  
 月～金 午前9:00～午後5:00  
 土・日・祝日 午前9時～正午  
 ※ただし、12月29日から1月3日を  
 除きます。



# ひと、ホット、ほっと! がんばる子どもサポート委員会!

## 力を合わせて 寺子屋教室

中央北地区子どもサポ  
ート委員会

今年も夏休みの2日間、北公民館で寺子屋教室が行われました。

当日は延べ300人を超える参加者がありました。読書感想文教室、算数教室、習字教室、絵画教室そしてロビーではブルーシートを敷いての木工教室に分かれ、どの教室もいっぱい埋まりました。

今年も子どもたちのためにサポート委員、大東文化大学の学生、市立川越高校、県立川越工業高校や初雁中学校の生徒、ジュニアリーダー、公民館登録団体の方々、中央北地区の学校の先生方、有志での参加の方々等たくさんボランティアの方々に参加していただきました。それぞれに課題を手にした小学生たちは、ボランティアの方々に教えてもらいながら、真剣な眼差しで宿題に取り組みました。



作文もがんばって書きました

読書感想文教室では、先生からのパワーポイントを使った丁寧な説明の後、学生ボランティアの支援のもと、学習を進めました。習字教室や絵画教室では、公民館登録団体の先生方に丁寧に指導してもらい、色遣いや筆遣い等、楽しみながら学ぶことができました。

算数教室では、学校の先生方や学生ボランティアの方々に一人ひとりに細やかな支援をしていただき、課題を進めることができました。木工教室では川越工業高校の生徒さんに作品の作



自由な発想で作品作り

製だけでなく、安全な器具の使い方についても作業をしながら支援をしていただき、作品作りを進めることができました。小学生はボランティアの皆さんから笑顔でアドバイスをもらうと、「できたー!」わかったー!「次こうしたいー」と笑顔で話していました。

充実した2日間を過ごすことができた小学生は、皆笑顔いっぱいでした。

中央北地区は世代を越えて皆がともに協力し、子どもたちのために活動しています。

## 子どもと地域の未来 を繋ぐ活動

芳野地区子どもサポート  
委員会

芳野地区では、地域と子どもたちのつながりを大切にしたい事業が盛んに行われています。

6月21日、芳野中学校で行われた「命の学習・こんにちは赤ちゃん」も今年度で第6回を迎えました。今年も16組のお母さんと赤ちゃん

にご協力をいただきました。なんと今回は芳野中学校の卒業生もお母さんとして参加してくれていました。



授業に集中する姿勢が伝わります

当日はオリエンテーションの後、中学生は水と卵を入れたビニール袋をリュックに入れ、エプロンをして様々な妊婦体験をしました。

おなかをかばいながら足の爪を切ったり、そうきんがけをしたりしました。中学生からは「難しいな!」「すごく疲れる!」等の感想が出てい

ました。また、同時に行われたふれあい体験では実際に赤ちゃんを抱っこしたり、あやしてみたりする体験も行いました。中学生も優しくいっばいに関わり、赤ちゃんの温かさや笑顔に触れる中で、自分たちも同じよう

に育ててもらったことを実感を持って学ぶことができました。

最後に代表でお母さんが感想を発表してくれました。感想では、赤ちゃんがお腹にいる時の気持ちや苦労したこと、生まれた時には言葉では言い表せないくらいうれしさが込み上げてきたということなどを丁寧に話してくれました。中学生も終始真剣なまなざしで話を聞き、他のお母さん方からも「参加して良かったです。」「自分の子どもが中学生になったら、是非この活動を体験させたいと思います。」という感想がありました。

芳野地区は子どもたちの将来と地域の未来を見据え、希望を持って活動しています。



優しく丁寧に触れ合いました